

令和 3 年度仙台市老人福祉施設協議会事業計画

【基本方針】

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、各会員施設が必死に予防対策に努めてきておりますが、施設単独では対応しきれない状況も出てきており、老協による相互支援体制の強化がますます重要になっております。令和 3 年度は、これまでの職員派遣の経験を活かし、直接派遣及び間接派遣ともに充実させていきたいと思っております。

国は 2021 改定で介護報酬を 0.7%増額しました。しかし、中身は介護施設にとっては厳しいもので、LIFE の導入や人員基準の緩和など一層の効率化を促すものであり、施設から在宅への流れを進め「地域共生社会」を意識したものとなっているように見えます。

一方、仙台市は「地域共生社会」を念頭に置いた新しい「地域保健福祉計画」を策定、仙台市社協もこれに合わせる形で「地域福祉活動計画」を策定しました。今回初めて「介護保険計画」と実施時期を合わせるため 8 期、9 期に重なるように 6 か年計画とし、老人福祉についても「地域共生社会の実現」を意識させるものとなりました。

このような状況の中で令和 3 年度の事業計画は「コロナ対応」と「地域共生社会」の二本柱で進めていきたいと思っております。

重点事項

1. 新型コロナウイルス感染症対策
 - ① 予防対策及び感染対策の共有
 - ② 職員派遣の充実
2. 「地域共生社会」への対応
 - ① 「地域共生社会」について支部で議論する
 - ② 「地域共生社会」について各委員会で議論する
3. 支部活動の活性化
4. 人材確保対策の強化

1 諸会議

名 称	時期	参加対象	内 容
総会	年 1 回 5 月	施設長等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和 2 年度事業報告及び収支決算 (監査報告) ○ 令和 3 年度事業計画及び収支予算 ○ 規約の一部改正について
理事会	年 6 回	理事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業計画、収支予算案の作成 ○ 事業報告、収支決算等の作成 ○ 総会で議決を得た事業の執行 ○ その他会務執行に関すること
監事会	年 1 回 4 月 9 日 (金)	監事	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和 2 年度事業実施状況並びに収支決算会計監査
正副会長会	年 6 回	正副会長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会務の執行に関すること

2 支部活動

支部名	活動方針	内 容
青葉東支部	<ul style="list-style-type: none"> ①福祉施設利用者の生活の質を向上する事を目的とする (感染症対策、自然災害対策) ②施設運営 (経営) に必要な情報の確実・迅速な収集及び習得、実践へと繋ぐ (介護報酬の改正点、I C T の導入) ③介護職員の確保と育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間事業計画、組織編制 ○ 介護報酬の改正について ○ 新会員施設の紹介 ○ 感染症対策、対応について (各施設の対策、対応の紹介等) ○ 人材問題 (外国人雇用等) ○ I C T の活用研修 ○ 防災研修
青葉西支部	<ul style="list-style-type: none"> ○ 支部内の会員施設相互の交流と連携を通し、相互に協力関係を構築すると共に、地域社会における福祉・介護の向上と自ら研鑽を積み、高めることを目的に活動する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 支部会議 (年 4 回) ○ 災害対策委員会 (年 2 回) ○ 生活相談員研修会 ○ 栄養士研修会 ○ 支部内事業所間災害対策訓練 ○ 宮城総合支所連絡会
宮城野・若林支部	<ul style="list-style-type: none"> ① 新型コロナウイルスに関する情報の交換・共有を図り協力体制の構築を進める ② 災害を想定した訓練を行い有事に備える ③ 活動を通して支部施設間の連携を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会・情報交換会 (年 2 回) ○ 災害対策訓練 ○ 社会貢献活動 (検討中)

<p>太白支部</p>	<p>○ 施設間の連携を図り、顔の見える関係を構築するため次の活動を行う</p> <p>① 支部会議を年3回開催し、多職種が顔の見える関係作りを行い、職種別研修会を開催する</p> <p>② 災害対策として、災害時連絡訓練及び福祉避難所開設訓練を実施する</p> <p>③ 行政と連携して研修会を開催し、地域共生社会に関する理解を深め地域貢献を果たす</p> <p>④ 施設間の連携をより密とするため、例年開催している新年会を企画し交流を図る。</p>	<p>○ 支部会議（年3回）</p> <p>○ 支部交流会</p> <p>○ 災害時連絡訓練</p> <p>○ 太白区保健師による講話</p> <p>○ 職種別研修会</p> <p>○ 新年会</p>
<p>泉支部</p>	<p>○ 交流、研修、会議、防災訓練等を通して、職員間の関係を深め、泉支部の連携強化を図る。</p>	<p>○ 支部会議（年2回）</p> <p>○ 交流担当者会議（年3回）</p> <p>○ 災害対策訓練</p> <p>○ 防災訓練</p> <p>○ 防災研修</p> <p>○ 高齢者施設における新型コロナウイルス感染症対策</p> <p>○ 入居者交流会</p> <p>○ 職員交流会</p>

3 委員会

名 称	時期	活動概要	活動方針と活動内容
総務・組織委員会	4月 6月 9月 12月 2月 年5回	会の総務及び他の委員会に属さない事項に関することを行う。	(活動方針) ○ 当会の総会及び他の委員会に属さない事項の協議をするとともに、会員施設の皆様が、ご満足いただけるような働きかけを当会の内外を通じて行い、会全体の活性化を図る。 (活動内容) ○ 総会について ○ 事業報告及び事業計画(案)について ○ 施設長研修会について ○ 会員施設勧誘対策について
経営制度委員会	5月 7月 10月 11月 2月 年5回	介護保険制度等、制度政策に関する調査研究等を行う。	(活動方針) ○ 当会の他委員会や福祉関係他団体の連携を強化し、実効性のある要望、施策提言活動を行う。 (活動内容) ○ 宮城県、仙台市に対して事業所経営、運営実践に基づいた要望活動、各施策提言 ○ 委員会のあり方を検討。総務・組織委員会及び理事会に上申を行う。
在宅委員会	5月 6月 8月 12月 3月 年5回	在宅福祉の向上に関する調査研究等を行う。	(活動方針) ○ 在宅福祉に関する情報の収集及び知識と技術の研鑽を目的にサービスの向上を目指す。 (本年度は特にICTの活用の推進) (活動内容) ○ 通所介護事業所及び短期入所生活介護事業所に向けたアンケートの実施。 ○ 通所介護事業の情報交換会の実施。 ○ 介護送迎担当者安全運転講習会の実施。 ○ 短期入所生活介護事業所の情報交換会の実施。
施設推進委員会	5月 9月 12月 2月 年4回	施設の運営、管理、経営、ケアの向上に関する研究を行う。	(活動方針) ○ 特別養護老人ホームにおける課題の明確化およびその解決方策の検討を段階的に進める。 ○ 軽費・ケアハウスの現状把握をさらに進め、課題改善のための方策の検討を進める。 ○ 仙台市と共に、課題の共有並びに解決方策の立案を通じて、実態の共通理解を図る。 ○ 会員当該施設の交流の機会を通じて、負担軽減や効率化の視点でも課題の解決を図る。 (活動内容) ○ 特養部会 ・特別養護老人ホーム入居申込管理担当者情報交換会の実施。 ○ 軽費・ケアハウス部会 ・軽費・ケアハウス従事者意見交換会の実施。

<p>研修委員会</p>	<p>5月 8月 11月 3月 年4回</p>	<p>一般（介護職）、多職種（看護職、栄養士、相談員等）、交流の部門において職員の研修、交流の企画運営を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護サービスの質を高め職員相互の研鑽と親睦を深めることを目的とする。 ○ 介護職員を対象に介護技術、認知症、リスクマネジメントの研修会や、施設の取組みを発表する研究発表大会を行う。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護技術研修会の実施。 ○ 研究発表大会の開催。 <p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仙台市内の特養で働く看護職員が交流する機会を設ける。 ○ 看護師の質の向上と維持のための研修を企画する。 ○ 利用者が安全に生活を継続するための感染症予防対応策を各事業所が共有する仕組み作りを行う。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護師・栄養士合同研修会の実施。 <p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 栄養士は「食」について、重要な役割を担っており、研修を通じて、専門職の知識や技術の向上を図ると共に、業務の課題や疑問点、加算等についても情報交換できるような研修活動とする。また、各事業所の栄養士のつながりも深め業務に活かしてもらう。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 看護師・栄養士合同研修会の実施。 <p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旬の話題や時代に即したテーマにスポットを当て、専門職である生活相談員のニーズに合わせた研修の企画・運営を行い、会員事業所のサービス向上に寄与することを目的とする。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活相談員研修会の実施。 <p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会員施設を対象とし介護サービスの質を高め、職員相互の研鑽と親睦を図ることを目的に年3回の交流行事を開催する。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員交流会 <ul style="list-style-type: none"> ・「ソフトバレーボール大会」の実施。 ・「ソフトボール大会」の実施。 ・「ボウリング大会」の実施。
一般職員担当			
多職種担当 (看護師)			
多職種担当 (栄養士)			
多職種担当 (生活相談員)			
交流担当			

<p>広報委員会</p>	<p>5月 5月 10月 2月 年4回</p>	<p>広報活動の企画運営等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会員施設における各種実践等について取材し、その事業内容を広報紙（老施協だより）やホームページに掲載する等「見える化」によるアピール活動を行う。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会報「仙台市老施協だより」の発行（年2回：47号8月、48号1月）に関すること。 ○ ホームページの運営・管理に関すること。
<p>ケアマネジャー委員会</p>	<p>5月 7月 10月 1月 3月 年5回</p>	<p>ケアマネジャーの資質向上及び多職種連携等に関する調査研究等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年度の当委員会では「コロナ禍におけるケアマネジメントの影響調査」を会員施設の特養・養護・居宅に配布した。今年度は、コロナ禍において、ケアマネジャーが情報を共有することが難しくなっていることを考慮し、新型コロナウイルスへの対応や取組み、介護保険の改定に併せた加算に関する情報交換などを、オンラインを使用しながら、テーマを絞り、ケアマネジャーに有効な情報を提供する。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 居宅ケアマネジャー研修会の実施。 ○ 施設ケアマネジャー研修会の実施。 ○ 合同ケアマネジャー研修会の実施。
<p>人材確保対策委員会</p>	<p>5月 7月 9月 11月 1月 3月 年6回</p>	<p>介護サービス事業従事者の確保を図るため必要な調査研究等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護人材不足が叫ばれて久しい状況にあるが、当会会員の人材確保育成に対する方針や方向性を踏まえ、会員が抱える共通課題を洗い出し解決に資するための活動を行う。また、仙台市・宮城県における関係団体との相互連携を推進し、介護福祉分野における人材の安定確保に向けた取組みを進める。 <p>(活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人材確保に関するアンケート調査 ○ 学内セミナー ○ 外国人材雇用に関する検討
<p>災害対策委員会</p>	<p>4月 5月 6月 8月 9月</p>	<p>災害時に備えた様々な訓練や各機関との連携に関する調査研究等を行う。</p>	<p>(活動方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 災害における仙台市との応援協定並びに相互支援体制運営要綱について、自然災害にとどまらず、感染症対応を踏まえた内容となるよう見直しを図る。

	11月 2月 年7回		<ul style="list-style-type: none"> ○ 業務継続計画（BCP）に策定における骨子案を作成し、会員施設へ情報提供を行う。 （活動内容） ○ 業務継続計画（BCP）骨子案の作成・周知 ○ 仙台市と基本協定の見直し検討における情報交換会 ○ 仙台市とコロナ禍における福祉避難所のあり方検討 ○ 災害時相互支援体制運営要綱の見直し ○ 福祉避難所のあり方研修の実施
21世紀委員会	5月 8月 3月 年3回	21世紀を担うリーダーの育成等を行う。	<p>（活動方針）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仙台市にとって最も身近な宮城県老協 21世紀委員会と合同のカントリーミーティングを開催し、参加者相互の成長・学び得ること、宮城県・仙台市が合同で取り組むべき活動を開拓することとする。 ○ 職員同士が情報交換をできる場を設ける。 （活動内容） ○ 宮城・仙台合同カントリーミーティング ○ 若手職員座談会 ○ 事務職員研修

4 研修事業等

No	研修事業等	時期	担当委員会
1	施設長研修会（年2回）	9月～10月及び3月	総務・組織委員会
2	通所介護事業所情報交換会	9月	在宅委員会
3	短期入所生活介護事業所情報交換会	2月	
4	介護送迎担当者安全運転講習会（年2回）	10月	
5	特別養護老人ホーム入居申込管理担当者情報交換会	7月	施設推進委員会 （特養部会）
6	軽費・ケアハウス従事者情報交換会（年2回）	8月及び2月	施設推進委員会 （軽費・ケアハウス部会）
7	軽費・ケアハウス従事者意見交換会	11月	
8	介護技術研修会（年2回）	6月及び7月	研修委員会 （一般職員担当）
9	第17回研究発表大会	2月	
10	看護師・栄養士合同研修会	9月	研修委員会 （多職種担当）
11	生活相談員研修会	10月	
12	第1回職員交流大会「ソフトバレーボール大会」	6月	研修委員会 （交流担当）
13	第2回職員交流大会「ソフトボール大会」	10月	
14	第3回職員交流大会「ボウリング大会」	1月	
15	居宅ケアマネジャー研修会	8月	ケアマネジャー委員会
16	施設ケアマネジャー研修会	11月	
17	合同ケアマネジャー研修会	3月	
18	宮城・仙台合同カントリーミーティング	10月	21世紀委員会
19	若手職員座談会	12月	
20	事務職員研修会	2月	

5 全国老施協・東北ブロック老施協・関係団体関連

名 称	時期	場 所	参加対象	内 容
全国老人福祉施設大会	11/25 ～26	山口県 山口市	施設長等	講演、基調講演、分科会、シンポジウム等
全国老人福祉施設研究会議	1/13 ～14	鹿児島県 鹿児島市	施設職員等	講演、基調報告、分科会、課題提起等
東北ブロック老人福祉施設研究会	8月	岩手県 盛岡市	施設職員等	大会式典、基調講演、分科会等
大都市社会福祉施設協議会	未定	神奈川県 横浜市	会長	総会、特別講演、種別研究会、全体報告会等
宮城県老施協との情報交換会	未定	未定	正副会長等	

※東北ブロック老人福祉施設大会については、令和4年度へ延期（総会は書面にて開催）

※東北ブロックカンントリーミーティングについては、全国老人福祉施設協議会で調整中

6 その他

名 称	時期	内 容
仙台市への要望	随時	老人福祉施設にとって必要な事柄について、仙台市へ要望を行う
宮城県への要望	随時	老人福祉施設にとって必要な事柄について、宮城県へ要望を行う
他の関係団体との共催 研修・協働活動	随時	共催による研修会の実施、協働した要望活動等

7 国内外の災害に対する支援活動等

義援金の受け入れ及び送付

8 国内外の感染症に対する支援活動等

宮城県「令和3年度感染症発生時における派遣候補者名簿作成等（仙台市内特別養護老人ホーム分）業務」の受託